



えとう たつや

衛藤竜哉

中国製食品の安全性が疑問視されている。子どもたちが食す給食の食材は、充分チェックされているのか。また、原油価格高騰のなか、給食費への影響は。

質

安心・安全な食を

～産地確認など
チェックを強化～

答

教育次長

チェック機能を充実強化し、商品名や納入業者、製造した国や工場、主原料の産地などを確認しています。

旬の野菜を使って手作りの度合いを高めるなど、献立を工夫して価格上昇への対応策を考えています。また、給食費の収納率を上げるよう連携を取っていきます。

※そのほかの質問
市の組織体制を見直せ



▲毎年2月に開催されるどんど焼き（大野町）

観光PRを

絵葉書・名刺を

つくります

質

地域間競争に対応するため、観光施策を強化すべきでは。

答

産業経済部長

市観光協会を始めとした観光関連団体や商工会・事業所、そして市民とが連携した体制づくりが必要です。

四季の写真で構成したポスターや名刺をつくって、わずかな経費で手軽に市の宣伝、PRができるように考えています。

恵藤千代子



えとう ちよこ

三重総合高校を
育てよう

～育成会の設立には協力～

答

教育長

地域の発展を担う人材の育成は。

三重総合高校の体育施設の整備、優秀な部活指導者の確保を、県教育委員会へ働きかけていきたい。

質

発達障がい児の

支援を

体制を強化

質

発達障がい児の早期発見、支援のため、5歳児健診の実施は。

また、育児・療育・教育支援の連携と協力体制は。

卒業生の雇用促進は、関係各課と連携を図り、地元企業関係者と情報交換の場を設置するなどして取り組みたい。

育成会は、設立に向け、働きかけをしたい。

答

保健福祉部長

現状の就学時健診を保護者同伴として、健診時期なども考慮したい。

県の巡回相談、市の幼児精密健診の受診を勧めるほか、保育所、幼稚園を回り情報交換をしたり、市教委主催の特別支援連絡協議会などと、連携を図っています。

今後は、支援体制のフロー図をつくり、より強化していきます。



▲若さと笑顔があふれています